

取材にご協力いただきありがとうございました。これからも末永いお付き合いをお願い致します。
 今回の動画を含め、今後毎月更新されますので楽しみにしてください!!

職人さん紹介！今回は家づくりにおいて木工事の要でもある大工さんを紹介します。

紹介させていただくのは、社員大工の阿部棟梁です！

平成6年に縁あって斉藤林業に入社し、今年28年目に突入。

“阿部ちゃん”という愛称で気さくな人柄もあり、お施主様や社員からの信頼も厚く
斉藤林業には欠かせない職人さんの一人でもあります(^^)／

谷 ケ 崎： 阿部棟梁はいつから大工さんをやっているのですか？

阿部棟梁： 中学校を卒業して、草津の工務店に住み込みで大工見習として働き始めました。
最初は現場の掃除や、他の大工さんのカンナやノミをよく研いでいましたね。
草津は寒い地域なので、冬場は特に水も冷たく、凍えながら研いでましたよ（笑）

谷 ケ 崎： 差支えなければ当時の給与を教えてください。

阿部棟梁： 最初は1ヶ月 12,000円の給料でしたよ。でも住み込みだったのでお金もそんなに使う事なかったから
特に困った事はなかったですね。

谷 ケ 崎： 月 12,000円の給料はともびっくりです(^^)； その工務店はどれくらい務められたのですか？

阿部棟梁： 7～8年くらいかな。そこでは墨付けまでできるようになりましたよ。その後は、他の仲間からお誘い
があったので違う工務店に移りました。

谷 ケ 崎： 斉藤林業ホームページのスタッフ紹介で、阿部さんの趣味・休日の過ごし方で奥さんと出かけるって書
いてありましたが、最近どこかに奥さんと出かけましたか？

阿部棟梁： この前、大黒摩季のコンサートに奥さんで行ってきだよ。
後、元チャネルズの鈴木・・・、鈴木なんだっけ？

谷 ケ 崎： あ、元ラッツ&スターの鈴木雅之ですね。大黒摩季、私も好きです(^^)／

なんてお話している間に素敵なウッドデッキが完成！！

作業中にもかかわらず快くインタビューに応じてくれた阿部棟梁、さすがです！

木を扱う仕事なので木の美しさを最大限に生かせるように家づくりをしている
そうです。

そんな阿部棟梁も今年で63歳、まだまだ現役バリバリ！

（まだまだ若い人達には負けなよぉ～ by 阿部）

再来年には入社30年を迎えますが、30年といわず40年・50年とずっと斉藤
林業で元気に大工さんをやっていたきたいです(^^)／

（ええ～ そんなにできないですよ～by 阿部）



前橋支店長
谷ヶ崎 悟志



阿部棟梁



若い頃の阿部棟梁です！



完成した
ウッドデッキ

お誕生日企画 今月のツキ男☆ツキ女（6月生まれ）

6月生まれの方たちに、『雨にまつわるエピソード』を聞いてみました。

私が雨で思い出すのは子供の頃、台風の日を傘をさしても濡れてしまうので「どうせ濡れるのだから！」と
友達と水たまりにバシャバシャと入ってずぶ濡れになって帰ったことを思い出します。



お客様係 土屋 恭子

1日



本社総務
久保 優也



雨と言えば、傘ですが・・・
小学生の時、さしていた傘を振り回し
裏返しにして破壊する！
用水路に開いた傘を入れ水圧で破壊する！
もちろん帰ってから毎回、母親に叱られます。
最悪なのは、同級生に持ち手の部分を、背後から
股間に引っかけるという、危険な行為！！
担任の先生から禁止令がでました～～
どうしようもない小学生でした。

4日



本社総務
角田 美知江



野外ライブに行った時、ライブも中盤盛り上がり
はじめた頃に突然、雷鳴が響き渡ってゲリラ
豪雨になってしまったことがありました。雨の
あまりの勢いに恐怖を感じるほどで、ライブは
そこで中止。この雨では仕方ないとガッカリし
ていたところ、翌日同じ会場の同じ座席で振替
ライブが行われることになりました。前日の事
もあつたせいか、ライブはかなり盛り上がりま
した。
ある意味、忘れられない2日間となりました。

5日



お客様係営業部
青木 寛美



旅行や大事なイベントのときにはかなりの確率
で雨が降り、写真は大体曇天になるのであまり
良いエピソードは無いですが・・・。
小雨の中デイズニーに行ったときには、ど
のアトラクションも空いていて、ほとんど乗り
放題で遊べたのは楽しかったです！
しかもそんな日にも関わらず、パーク内で地元
の先輩に遭遇しました！

21日



お客様係建築部
高橋 俊彦



雨は嫌でした。
小さい頃から雨男で大事な日は大体大雨、雨・・・。
母親に聞けば生まれた日も土砂降りだったそう
で(TT)
しかも天バ(くせ毛)なので雨の日の湿気が嫌
いでした。
雨は天バの天敵です！
この仕事も雨はなければいい方がいので
やっぱり、晴れがいいですね。

もくもく館

毎月第3日曜日に開催される「木工教室」は、お客様だけのご自宅
に合った家具作りです。板選びから始まり、デザイン・製作まで楽
しむことができます。ホームオーナー様にご参加いただいている弊
社ならではの大好評のイベントです。



3組のお客様にご参加頂きました。

4月の木工教室



子どもたちも楽し過ごせ、作業にも参加でき皆
でスタイリッシュな**ダイニングテーブル**を作り
上げる事が出来ました。自分で手触り確かめな
がらヤスリ掛けをし、滑らかさが生まれました。
高崎市 関根様(2020年10月お引渡し)

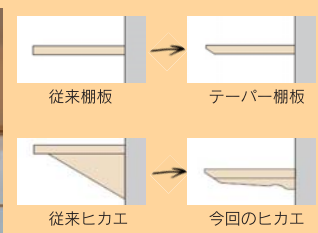
板選びから様々なアドバイスを頂くととても素敵
な思い出に残る**ダイニングテーブル**が仕上が
りました。ヤスリ掛けや組み立て、塗装だけでなく、
手斧削りも体験でき大切な作品になりました。
高崎市 西村様(2021年4月お引渡し)

置きたい所にピッタリ収まる大きさをオーダーし
た**ダイニングテーブル**が形になりました。子ども
たちも真剣に取り組む姿が見られ斉藤林業でマイ
ホームをつくって改めて良かったと思えた一日で
した。高崎市 深澤様(2021年2月お引渡し)

今回家具工場のこだわりを紹介!!

『見える所は細く美しく 見えなくなってしまう所は太く強く』
これは弊社のスローガンの1つです。今回はこのスローガンのもと細く美しくに日々挑戦している
家具工場のこだわりの作品をご紹介します!!

オリジナル
家具工場
吉澤 良和



『スピーカー用固定棚』
より薄くかつよく見えるようにヒカエ
の形を細長くしました。
強度を出すため違う種類の木材（堅木）
を使っているため色の違いがあらわれ
アクセントになっています！
テーバー加工してあるため正面から見
てもスッキリして見えます。
ここからどんな音楽が聞こえてくる
のかとても楽しみです。

『壁付テレビ台』

壁に固定されており床から浮いている
テレビ台です。
板同士を「留め」という合わせ方を
しているため正面から見た時に部材が
線のように薄くなっているのが分かる
と思います。
目に見えてくる線が少なくなるため
よりスッキリとした印象になります。
テレビ台の下に照明があると間接的な
光となって部屋の中が落ち着いた雰囲気
になりますね。

